

葛南教育事務所だより

千葉県教育庁葛南教育事務所

〒273-0012 船橋市浜町2-5-1

Tel 047-433-6017 Fax 047-433-3169



チーム葛南 未来をひらく 子どもたちのために

千葉県教育庁葛南教育事務所 所長 神子 純一

昨年度に引き続き、所長を務めます神子です。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。
葛南教育事務所は、今年度も「チーム葛南」として、管内五市教育委員会と連携を強化し、未来をひらく子供たちのために全力で取り組んでまいります。
より一層の御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

1 第3期千葉県教育振興基本計画「次世代へ光り輝く『教育立県ちば』プラン」について

<基本理念>

ちばの教育の力で 「県民としての誇り」を高める！
「人間の強み」を伸ばす！
「世界とつながる人材」を育てる！

<基本目標>

- 基本目標1 ちばの教育の力で、志を持ち、未来を切り拓く、ちばの子供を育てる
- 基本目標2 ちばの教育の力で、「自信」と「安心」を育む学校をつくる
- 基本目標3 ちばの教育の力で、家庭と地域の絆を深め、全ての人が活躍できる環境を整える
- 基本目標4 ちばの教育の力で、世界を舞台に活躍する人材を育成し、「楽しい」「喜び」に満ちた豊かな社会を創る

第3期千葉県教育振興基本計画の趣旨、内容を御理解いただくとともに、各学校において、本計画の基本理念を踏まえた取組が推進されますようお願いいたします。

2 令和3年度葛南教育事務所重点目標について

今年度のスローガン「チーム葛南 未来をひらく 子どもたちのために」

この「チーム葛南」がもつ意味とは、葛南教育事務所、管内五市教育委員会、学校が一つのチームとなって連携を強化し、協力体制をしっかりと構築していくということです。

それぞれ立場は違っても、子供たちのよりよい成長のためという思いは変わりません。

今年度も、この三者で連携、協力しながら業務を進めてまいりたいと考えますので、皆様の御理解、御協力をお願いいたします。

総務課 人材育成と適正な事務処理の体制づくり

- (1) 学校事務職員として基礎能力と資質の向上、及び学校における事務方確認者としての責任と自覚の育成
- (2) 所長学校訪問・諸帳簿点検の継続的な実施、及び給与関係事務処理の適正化の推進
- (3) 共同実施組織との連携と有用な情報提供、及びグループリーダーの育成と、行政組織としての機能の向上

管理課 信頼される学校づくり

- (1) 安全安心な学校づくりの推進
 - 危機管理の「さ・し・す・せ・そ」の徹底
 - 日常生活を通じた危機回避能力の向上
- (2) 不祥事ゼロの学校づくりの推進
 - 「切実感・当事者意識・連帯感」を高める参加型研修実施による不祥事根絶への高い意識の持続
 - 校内モラルアップ委員会活動の充実
- (3) 教師が育つ学校づくりの推進
 - 講師を含めた若年層・ミドルリーダーの育成、及びベテラン層の指導力の伝承
 - 人事評価を活用した計画的な人材育成の推進
- (4) 活気ある学校づくりの推進
 - 「学校における働き方改革」へ向けた意識改革、及び実効性のある取組の推進
 - 心身の健康増進と、風通しのよい職場環境の推進

**指導室 よりよい授業づくりと学校体制づくり**

- (1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた『授業改善』
 - 「見通しをもって取り組み、自己の学習をまとめ振り返り、次につなげる学び」
 - 「対話的な学びをもとに、全体で深める学び」の具現化
 - 「全国学力・学習状況調査」等の分析結果を踏まえた全校体制による継続的な取組
 - 保・幼・認定こども園、小・中・義務教育・特別支援・高等学校の連続した学びの確立と、目指す資質・能力の育成
 - 一人一人の主体的な学びにつながる家庭学習
- (2) いじめ及び不登校の未然防止の推進
 - 組織的な生徒指導体制の点検・整備
 - 確かな児童生徒理解に基づいた教育相談体制の充実と「SOSの出し方教育」の推進
 - 学習規律の確立と生徒指導の機能を生かした「わかる授業」の展開
 - 児童生徒の課題解決に向けた「学校・家庭・地域・関係機関」の連携強化
- (3) 特別支援教育の推進を支える学校体制づくり
 - 校内委員会の機能を生かした「切れ目ない支援」
 - ユニバーサルデザインの視点を取り入れた「わかりやすい授業づくり」
 - 個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成・活用と、関係機関との連携
- (4) 地域とともに歩む学校づくりの推進
 - 教育の目標を共有した、地域の教育力の有効な活用
 - 家庭教育支援の充実による、家庭の教育力の向上



UNIFYは葛南5市の頭文字で、「一つになる」という意味です。

【指導室】

学校訪問・課題別訪問を再開しました！

葛南教育事務所では、各市教育委員会とともに1年ぶりの学校訪問を再開しました。新型コロナウイルスの感染防止については、各市教育委員会及び各学校と十分に相談し対応したうえで、実施します。教職員の皆さんとともに「未来をひらく子どもたちのために」という思いのもと、今年度は、学校訪問を54校、課題別訪問を18校、実施する予定です。

私たちが訪問で最も大事にしていることは、各学校の『よりよい授業づくりと学校体制づくり』を支援していくことです。「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた『授業改善』を一層進めるため、各市教育委員会と連携して取り組みます。授業においては、「見通しをもって取り組み、自己の学習をまとめ振り返り、次につなげる学び」と「対話的な学びをもとに、全体で深める学び」を具現化していくための手立てを考えていきます。

そのため、分科会では、先生方との「授業改善についての協議」を中心に行います。児童生徒のあらわれを基に、授業者の問題意識や課題に応じた具体的な手立てについての協議を目指し、教育事務所指導主事が分科会をコーディネートします。さらに、学校教育目標の具現化を目指して、各学校の抱える教育課題の解決に向けた指導助言に努めますので、よろしくお願いいたします。

分科会の方向性

「主体的・対話的で深い学び」の実現

「見通しをもって取り組み、自己の学習をまとめ振り返り、次につなげる学び」

「対話的な学びをもとに、全体で深める学び」

授業改善についての協議

ユニバーサルデザインの視点を取り入れた
「わかりやすい授業づくり」

学習規律の確立と生徒指導の機能を生かした
「わかる授業の」展開

ICT機器の効果的な活用

授業者の意欲に結びつける

主体的な学び
対話的な学び
深い学び

学校・子供の実態とすりあわせる

学校教育目標の具現化のための授業改善

各学校における「カリキュラム・マネジメント」の実現

生きる力の育成 子供たちに必要な資質・能力

令和4年度（令和3年度実施）

公立学校教員採用候補者選考について

【管理課】

千葉県・千葉市では、

- 人間性豊かで、教育愛と使命感に満ちた教員
- 高い倫理観をもち、心身ともに健康で、明朗、快活な教員
- 幅広い教養と学習指導の専門性を身に付けた教員
- 幼児児童生徒の成長と発達を理解し、悩みや思いを受け止め、支援できる教員
- 組織の一員としての責任感と協調性をもち、互いに高め合う教員

を求めています。

学校現場にいる講師、各市における支援員や補助教員、『ちば！教職たまごプロジェクト』の大学生など、教職を目指している方々への御支援・御指導をお願いします。

＜実施日＞	第1次選考	令和3年7月11日（日）	8：00受付
	第2次選考	小学校以外	8月16日（月）～18日（水）
		小学校	8月21日（土）～23日（月）
		特別臨時的任用講師特例	8月23日（月）実施予定

令和3年度実施の教員採用候補者選考につきましては、5月11日（火）に出願期間を終了し、上記日程で行われます。

＜今年度実施の採用選考の特徴＞は次のとおりです。

新卒専願枠の新設

技術・美術・家庭・情報の教科において、新卒専願枠（各教科5名程度）を設定。

この枠で採用候補者にならなかった場合でも、一般選考又は教職大学院特別選考の中で更に選考を行う。（複数教科枠との併願は不可。）

障害者特別枠

全ての選考に「障害者特別枠」を設定。

- 全学校種・全教科（養護教諭含む）で合わせて約6名。
- 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳のいずれかの交付を受けていること。
- 選考において、障害の内容・程度に応じた配慮を実施。



全ての受験区分の一般選考で電子申請による志願受付

全ての受験区分の一般選考で、インターネットを経由した電子申請による志願受付を実施。一般選考以外に志願する方は、これまでどおり郵送にて受付。

第1次選考会場について

千葉会場、盛岡会場に加え、名古屋臨時会場（小学校及び中学校技術）を設置。

講師
大募集!!

*すでに免許を取得済みの方、講師として一足先に教職の道をスタートしてみませんか？
小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校で働く「講師」を大募集しています。
お問い合わせ先 葛南教育事務所管理課 047-433-6017

令和3年度所長学校訪問・校長室訪問の実施について

【管理課】

昨年度はコロナ禍の影響から実施を見送っておりましたが、今年度は感染予防対策を徹底しながら時間や人数を考慮し、5月から11月まで訪問を実施しています。

訪問では、教職員の人事及び学校の管理運営について各学校の実情を把握し必要に応じた指導助言を行います。

○所長学校訪問（今年度55校）

各教室を回り、先生方の授業を参観するとともに、校舎内外の施設の視察、諸表簿の点検を行い、指導・助言をいたします。

○校長室訪問（今年度55校）

主に学校経営や人事管理の課題等について、校長先生からお話を伺います。

※より充実した訪問となるよう、事前に協議したい内容について14日前までにお知らせください。（各市教委に提出）

訪問では管理課の重点目標である下記の事項について、各学校の取組をお聞きします。

☆信頼される学校づくり☆

- 1 安全安心な学校づくりの推進（危機管理・危機回避能力育成）
- 2 不祥事ゼロの学校づくりの推進（研修・モラルアップ）
- 3 教師が育つ学校づくりの推進（層別の育成・人事評価）
- 4 活気ある学校づくりの推進（業務改善、総労働時間短縮、メンタルヘルス）



特別支援アドバイザーを派遣します

【指導室 特別支援教育班】

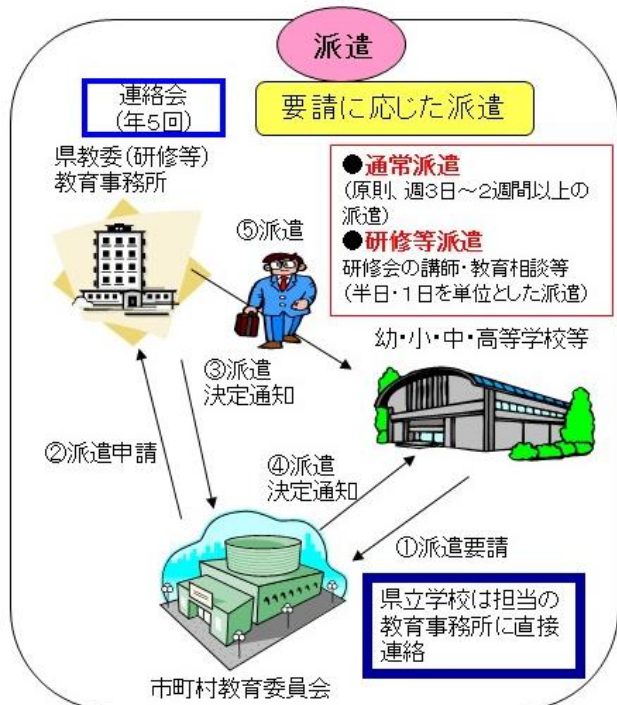
千葉県教育委員会では、各学校等のニーズの高まりに応え、特別支援教育についての経験や知識のある「特別支援アドバイザー」を各教育事務所に配置しています。

葛南教育事務所では、管内各学校（園）からの要請に応じて、5名の特別支援アドバイザーを各学校（園）に派遣し、特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒の指導・支援に関する助言・援助を行っています。

特別支援アドバイザーの派遣期間

- 1期：令和3年 5月 6日（木）～ 7月16日（金）までの11週間
- 2期：令和3年 9月 1日（水）～ 12月10日（金）までの15週間
- 3期：令和4年 1月 6日（木）～ 3月 4日（金）までの9週間

上記の期間の他、短縮日課や長期休業（夏季、冬季）の期間においても、校内研修等の講師として派遣します。ぜひ御活用ください。



特別支援アドバイザーが行う助言・援助

困っている子を多面的に観察し、理解します。

幼稚園、幼保連携型認定こども園

- 相手の話したままに言葉を返す子
- 水道で手を洗い続ける子
- 1番でないとパニックを起こす子 等

高等学校

- 板書の文字を正しく写すことが難しい生徒
- 授業中に質問をし、止まらない生徒
- 相手を傷つける言葉を言ってしまう生徒 等

小中学校、義務教育学校

- 教室から突然飛び出す子
- 友だちをすぐ叩く子
- いつも教科書の文章を飛ばし読みする子
- 興味のない学習の時は、おしゃべりをしたり、友だちの学習を妨害したりする子
- 遅刻が多い子
- 給食では、白いご飯しか食べない子
- 大勢が集まる場所で奇声を発する子 等

★ 発達障害を含む障害のある幼児児童生徒の困り感に共感します。★

LD(学習障害) ADHD(注意欠陥/多動性障害) 自閉症スペクトラム 知的障害 情緒障害 等

どの教室にも1～2名程度在籍

学校現場で、実際に子どもの様子を観察することにより、**正しい実態把握**ができます。
そのことが、**正しい理解と、適切な支援**につながります。

文部科学省調査 平成24年12月公表
全国の小中学校の通常の学級に在籍する**発達障害の可能性のある児童生徒は、6.5%程度**である。

困っている教員にこんな支援をします

担任・学年の教員・教頭 特別支援教育コーディネーター

放課後にケース会議等の実施

- ① 観察の結果を伝える。
- ② 問題行動の背景にある原因について専門的立場から、障害特性をふまえた助言・援助する。
- ③ 担任の指導の良い面を伝える。
- ④ 自校で取り組めそうな手だてを一緒に考える。
- ⑤ 「個別の指導計画」作成・活用について助言・援助する。
- ⑥ 特別支援教育コーディネーターに、学級担任支援について助言する。

困っている学校（全職員）にこんな支援をします

校内研修会等の実施

- ① 校内研修会で、全職員対象に、障害特性に応じた指導支援の在り方等について講義する。
- ② 校内研修会等で、「個別の指導計画」作成の仕方を演習する。
- ③ 適切な教材・支援ツール等について一緒に作成する。

管理職への報告

派遣前半に担任に助言した内容が、後半にどのくらい実践できたか結果を報告（フィードバック）するとともに、今後の方向性を提示する。